

重要病害虫と早期防除対策

問 3地区で実施された病害虫の早期防除対策事業について、実証効果は。

答 スクミリンゴガイ（ジャンボタニシ）被害の多かった桑原田町、中野町、網引町において、国の補助事業で防除対策を実施しました。冬期に耕運してスクミリンゴガイを掘り起こして寒風にさらし、ロータリーで傷つけることにより殺傷するとともに、レーザーレベラーを用いて圃場を均平にし、田植え後しばらくの間、浅水管理を行いました。捕食率は5%を下回り、効果はあったと考えています。

道路環境整備補助金

問 各町との市道のり面の除草等に対する補助基準の内容は。

答 これまでは自治会によるボランティアでの草刈り作業でしたが、令和3年度から、市道の草刈りに対して1メートル当たり50円を費用弁償としています。市道両側の道の延長約290キロメートル、123町に参加いただき、補助金1,366万9,000円を支出しています。

中学校の部活動

問 中学校の部活動について。

答 生徒数と指導教諭の減少により、各中学校において全ての部活動はできない状況です。合同チームを編成して拠点となる学校で練習したり、部活動ガイドラインを改定し、希望する部活動がない場合には就学場所を変更することができる規定を設けるなど、生徒が部活動に意欲的に取り組むことができるよう対応しています。

青野原俘虜収容所の保存活用

問 青野原俘虜収容所に関する事業について。

答 語り部養成として歴史的知識に観光的視点を加えた講座や、収容所跡地で写真資料展示会や講演会、俘虜の音楽を復元した青野原楽団の演奏会が開催されています。また、鶉野巨大防空壕を会場に俘虜音楽の収録、配信も行っています。歴史文化遺産保存活用区域の1つである鶉野と一緒に保存活用に努めます。

○青野原俘虜収容所を全国に広め、鶉野飛行場跡とセットで観光できるようにしていただきたい。



青野原楽団による演奏会
(写真提供：ももこの11)

不法投棄防止活動

問 不法投棄の活動推進員は市内95地区で273名を推薦し、監視していただいているが、令和3年度の不法投棄の件数、処分について。



答 令和3年度の不法投棄は、市の環境課への通報が27件ありました。基本的には所有者、管理者が処分することになっていますが、処分が困難な場合は、環境課職員が対応しています。

焼却炉の設置基準と行政指導

問 民間の焼却施設に対して地域の不安の声もあるが、焼却炉の設置基準と行政指導について。



答 ダイオキシン対策特別措置法で、800度以上で燃焼可能な焼却炉という基準を設けています。構造基準を守っている焼却炉に対しても、地元や県と協力しながら運転上の指導・監視等を行っていきます。

○構造基準を満たした焼却炉の運転上の点検・指導はしっかり取り組んでいただきたい。

討 論

賛成

・ふるさと納税は、寄附者の意向に沿って市の施策に活用するとともに、将来的な事業のためにふるさと応援基金に積み立てていくという現在の方法でよい。また、道の駅については、基本構想案を基に具体化されていくことに賛同する。(本会議)

・予備費1,000万円のウクライナへの寄附は、議会でのロシアの侵攻を非難する決議に応じ、自治体として緊急に対応するためのものである。補正予算で対応できないことから、市長の裁量で支出可能な予備費で支出したことについては認定する。(本会議)

反対

・3月議会の最中、市長は予備費から1,000万円を支出し、ウクライナへの寄附を勝手に決めた。市長の「戦争反対のために寄附する」との意味の分からない答弁を聞き、「私利利用」との印象を強く持った。市長のポケットマネーや市民の善意をもって寄附すれば十分だ。(本会議)

議決結果

賛成9、反対5の賛成多数で原案認定